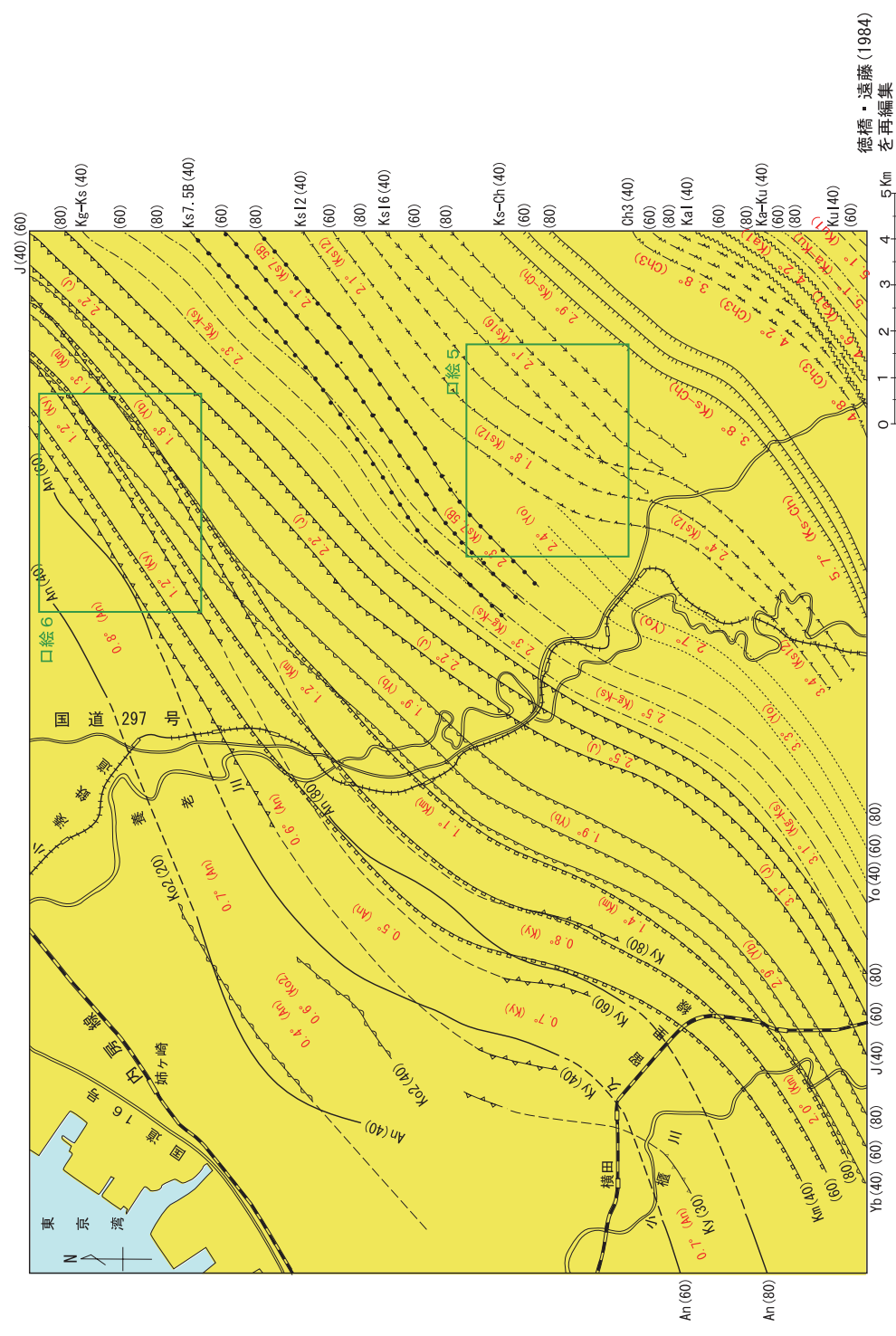


5万分の1「姉崎」地域の水平構造図

「姉崎」地域に分布する主な地層(岩相)境界および主要テフラ鍵層の等高度走向線を示す。括弧内の数字は標高(m)を示す。等高度走向線の描き方については、口絵の5と6およびテキスト本文を参照。Ka-Ku：柿ノ木台層-国本層境界, Ks-Ch：笠森層-長南層境界, Yo：養老砂層上面, Kg-Ks：金剛地層-笠森層境界, J：地藏堂層下部-上部境界, Yb：葦原層下部-上部境界, Km：上泉層下部-上部境界, Ky：清川層下部-上部境界, An：姉崎層上面(常総粘土との境界)。他の記号は、テフラ鍵層名(口絵の1~4参照)。赤い数値は、括弧内の層準の平均的な傾き(°)を示す。



徳橋・遠藤(1984)を再編集